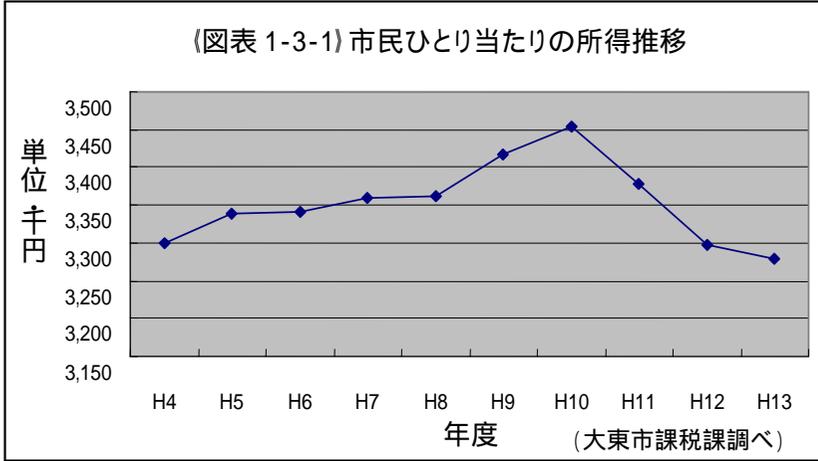
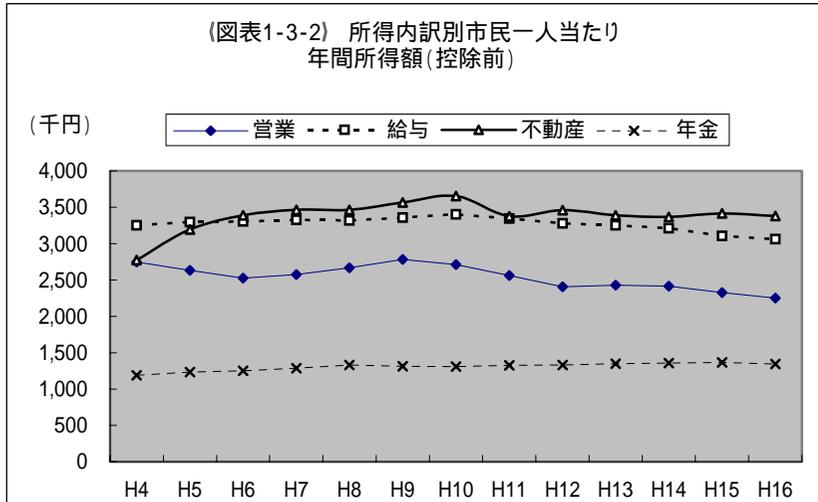


### 3. 地域の経済的自立状況

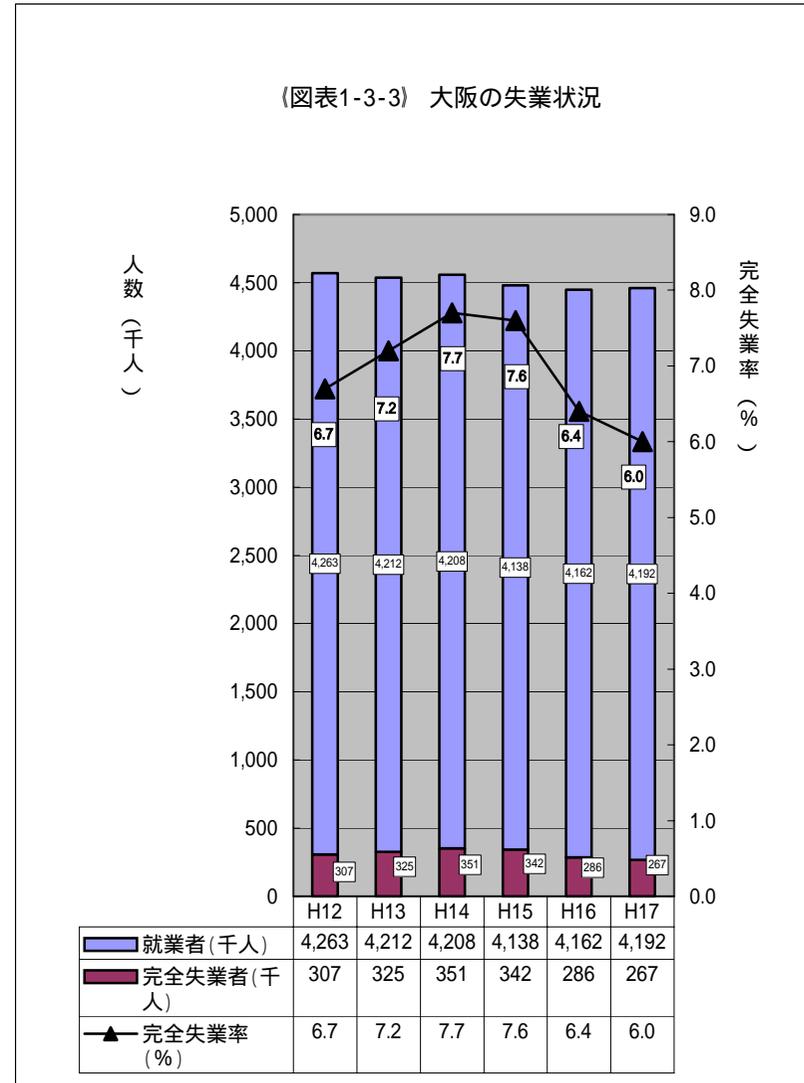
#### (1) 個人の自立状況



市民一人当たりの所得は平成10年から低下



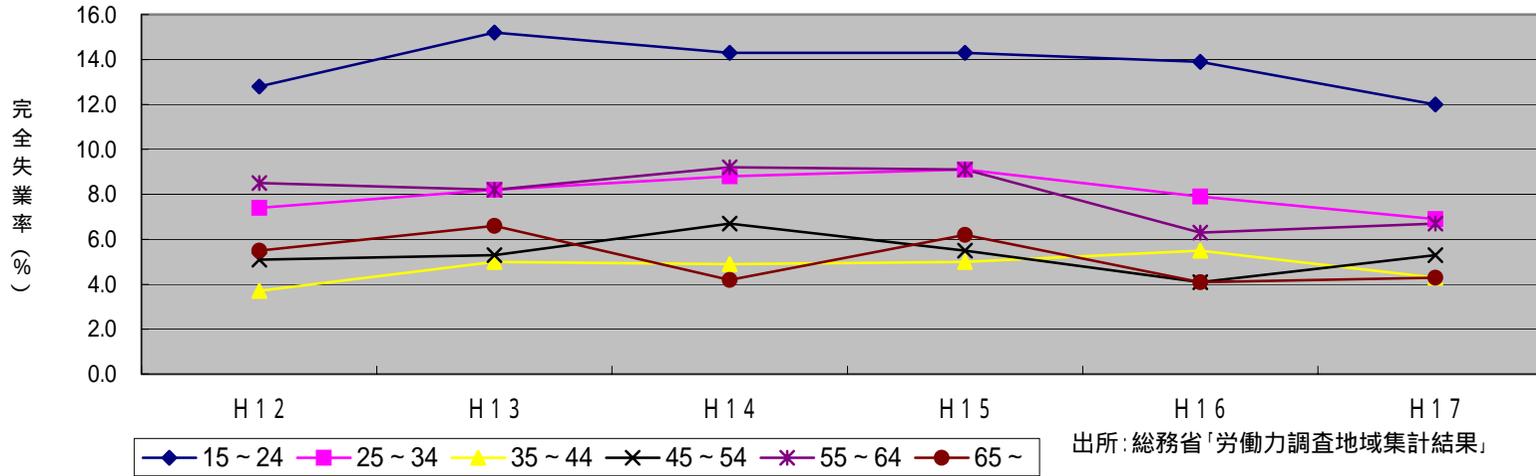
### 一人当たりの所得低下は失業と非正規雇用の増大が原因



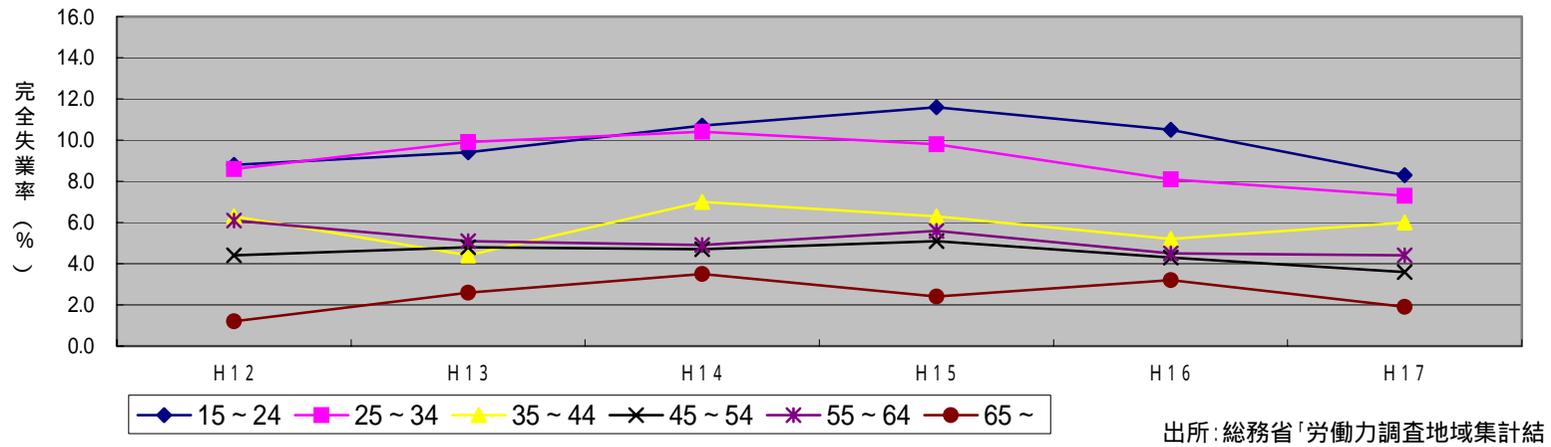
出所:総務省「労働力調査地方集計結果」

## 若年と女性に高い失業率

〈図1-3-4〉 大阪府の完全失業率推移(男)



〈図1-3-5〉 大阪府の完全失業率推移(女)



市内15～34歳の失業・非正規雇用は推計9100人

(図表1-3-6) 2005(H17)年大東市完全失業者数推計

年齢階級 (10歳)	人口 (実数)	労働力 人口比率	労働人口 ( × )	完全失 業率	完全失業 者数推計 ( × )
15～24	14,542	45.6%	6,627	10.1%	669
25～34	21,306	76.2%	16,233	7.1%	1153
35～44	18,159	76.1%	13,817	4.9%	677
45～54	14,789	76.7%	11,340	4.6%	522
55～64	20,657	61.6%	12,722	5.8%	738
65～69	7,646	23.9%	1,827	3.4%	62

大東市 2005(H17)年4月人口(実数)

大東市 2000(H12)年労働力人口比率(国勢調査)

大東市 2005(H17)年4月労働人口( × )

大阪府 2005(H17)年平均完全失業率

大東市 2005(H17)年4月完全失業者数推計( × )

は『大東市統計書』より、 は総務省『労働力調査地方集計結果』より作成

(図表1-3-7) 2005(H17)年大東市非正規雇用者数推計

年齢階級 (5歳)	人口 (実数)	労働力 人口比率	労働人口 ( × )	非正 規雇用 率	非正規雇用 者数推計 ( × )
15～19	6,410	18.9%	1,211	77.5%	939
20～24	8,132	66.0%	5,367	46.7%	2,506
25～29	9,532	78.4%	7,473	25.6%	1,913
30～34	11,774	73.7%	8,677	22.2%	1,926
35～39	10,185	74.2%	7,557	22.2%	1,678
40～44	7,974	78.5%	6,260	24.4%	1,527
45～49	6,479	77.2%	5,002	26.5%	1,326
50～54	8,310	76.3%	6,341	24.1%	1,528
55～59	10,712	71.3%	7,638	22.7%	1,734
60～64	9,945	49.7%	4,943	33.3%	1,646
65～69	7,646	29.5%	2,256	22.2%	501

大東市 2005(H17)年4月人口(実数)

大東市 2000(H12)年労働力人口比率(国勢調査)

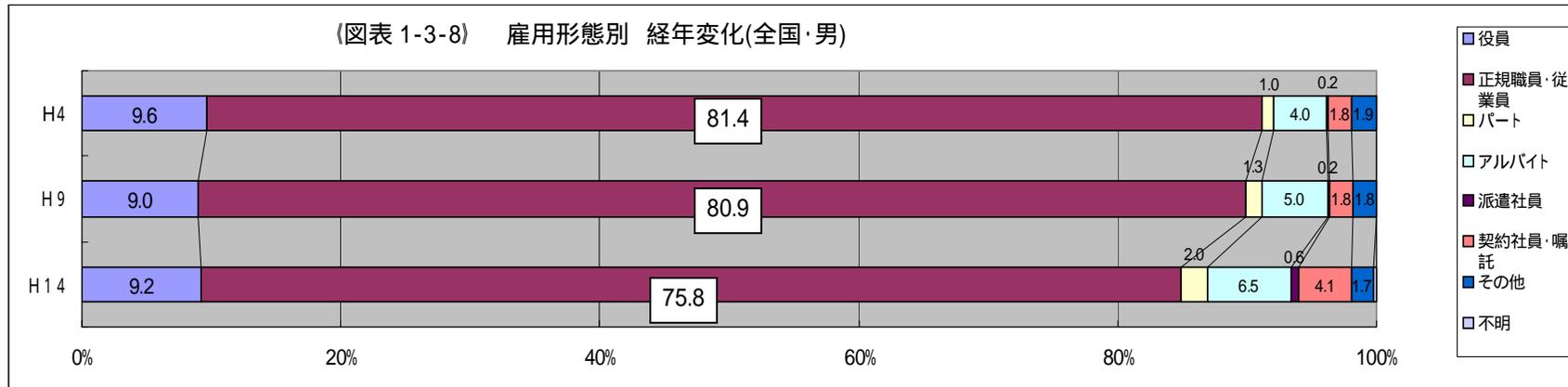
大東市 2005(H17)年4月労働人口( × )

大阪府市部 2002(H14)年非正規雇用比率

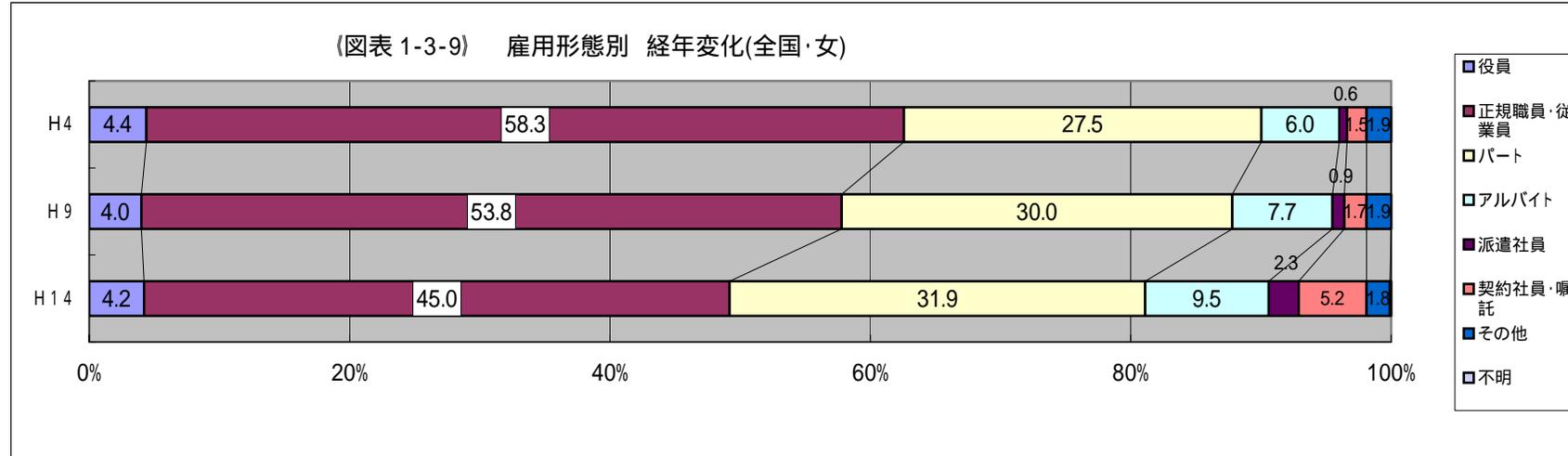
大東市 2005(H17)年4月非正規雇用者数推計( × )

は『大東市統計書』より、 は『就業構造基本調査』(厚労省)より作成

## 増える非正規雇用



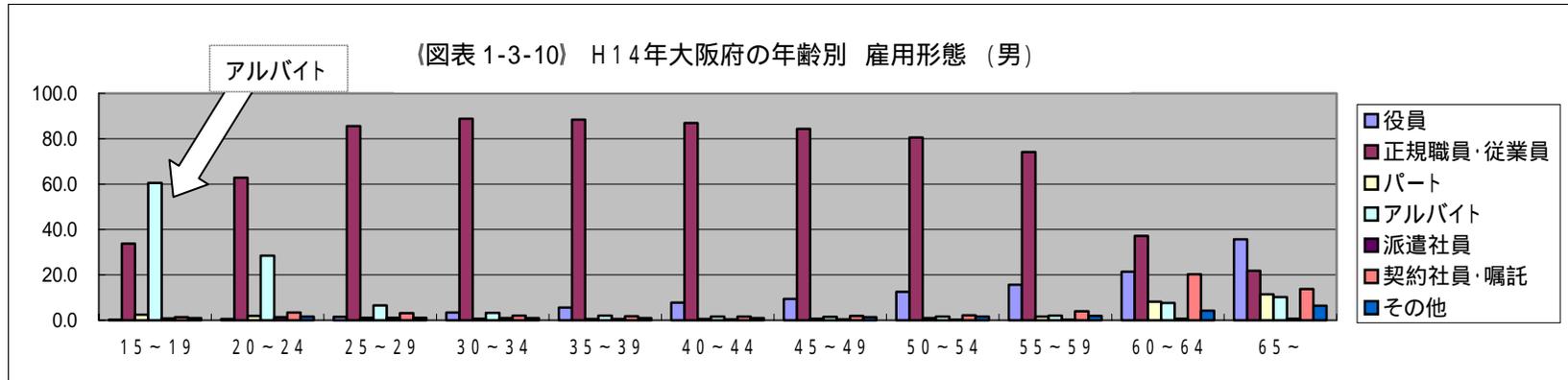
出所：総務省「就業構造基本調査」



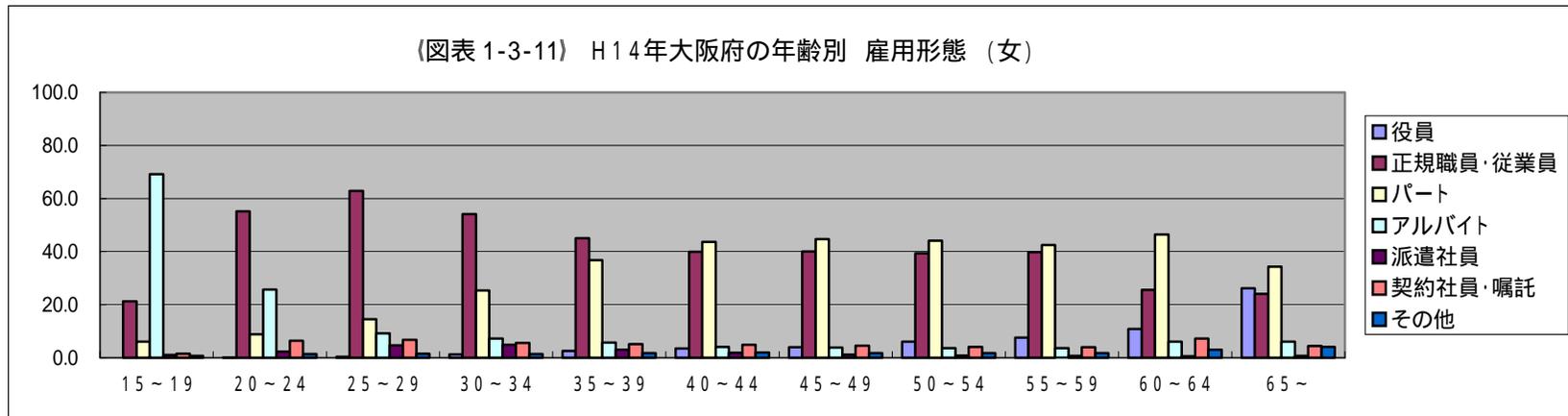
出所：総務省「就業構造基本調査」

男女別に見ると、非正規雇用の割合は女が高い。女の非正規はパートが過半数を占めるが、アルバイト、派遣、契約社員についても男より高い。

## 若年層に多い非正規雇用



出所:総務省「就業構造基本調査」



出所:総務省「就業構造基本調査」

年齢別に見ると、若年層に非正規雇用(アルバイト)が多い。ただし男は20代後半から正規雇用が増えるのに対して、女はアルバイトの代わりにパートが増加し、正規雇用は30代後半から半数以下になる。

## 大企業より正規雇用比率が高い中小製造業

〔図表 1-3-12〕 大東市製造業の非正規雇用(H16)

従業者 規模	事業 所数	常用労働者								非 正 規 雇 用 の 比 率 の （ ％ ）
		雇用者					出向・派遣 受入者			
		正社員・正職員等			パート・アルバイト等					
		計 (人)	男 (人)	女 (人)	男 (人)	女 (人)	男 (人)	女 (人)		
総 数	538	15,670	9,395	2,447	665	1,682	961	520	24.4%	
4人～9人	273	1,625	1,005	237	131	234	18	0	23.6%	
10～19	131	1,773	1,101	238	126	256	47	5	24.5%	
20～29	63	1,538	804	184	131	369	26	24	35.8%	
30～49	29	1,144	675	107	35	268	32	27	31.6%	
50～99	26	1,752	1,060	252	111	267	40	22	25.1%	
100～199	11	1,435	984	156	79	95	75	46	20.6%	
200～299	1	252	209	43	0	0	0	0	0.0%	
300～499	2	844	510	87	50	193	1	3	29.3%	
500～999	1	542	129	36	2	0	225	150	69.6%	
1000人以上	1	4,765	2,918	1,107	0	0	497	243	15.5%	

出所:平成 16 年事業所統計

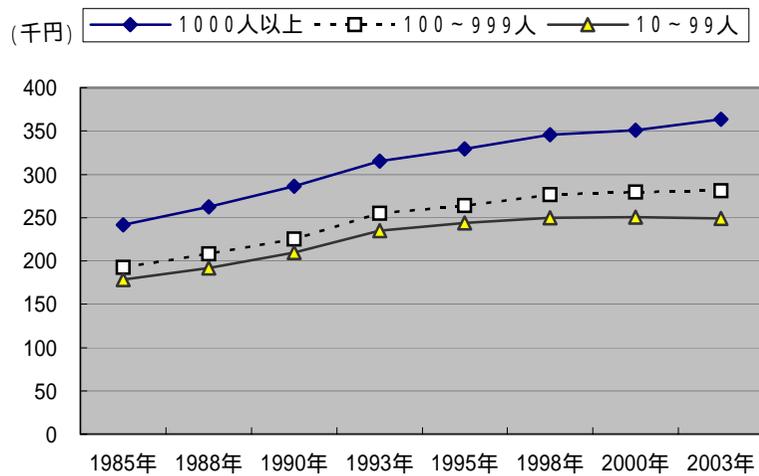
従業員規模が大きくなるほど非正規雇用が増える小売業

〈図表 1-3-13〉 小売業就業者に占める非正規雇用者の比率(H14)

従業員規模	就業者数計	個人事業主 及び無給家 族従業者	有給役員	正社員 正職員	パート・ア ルバイト 等	臨時雇用 者	出向・派 遣受入者	非正規雇用者 比率
大東市	6,666	1,000	317	1,539	3,651	116	43	57.2%
2人以下	816	597	41	69	46	48	15	13.4%
3～4人	791	268	72	172	224	50	5	35.3%
5～9人	1,122	87	118	344	549	12	12	51.1%
10～19人	1,035	35	54	267	670	5	4	65.6%
20～29人	588	9	15	231	333	-	-	56.6%
30～49人	440	4	2	109	324	1	-	73.9%
50～99人	780	-	9	190	574	-	7	74.5%
100人超	1,094	-	6	157	931	-	-	85.1%

平成14年商業統計調査より

《図表1-3-14》 従業員規模別所定内賃金推移  
(製造業・全国・パート労働者を除く)



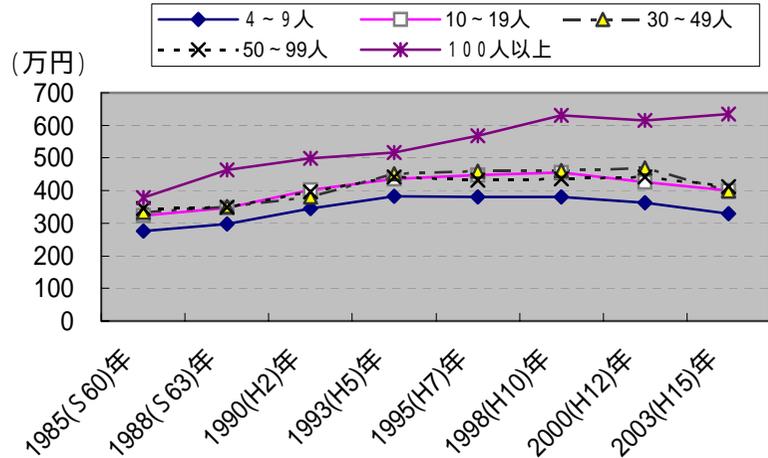
一人あたり給与の低下は非正規の増大が原因

正規従業員の賃金はバブル後も下がっていません。ただし1995年以降は規模による格差は拡大しています。

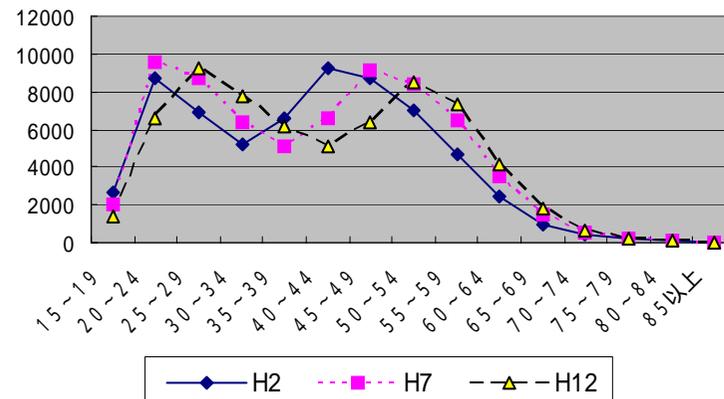
パートも含む年間現金給与総額を一人あたりにすると、100人未満の事業所では1995年以降から低下が目立っています。これはパート従業員の増加が反映した動きだと考えられます。

出所:工業統計調査

《図表1-3-15》 規模別・従業者一人当たりの年間現金給与総額(大東市製造業)



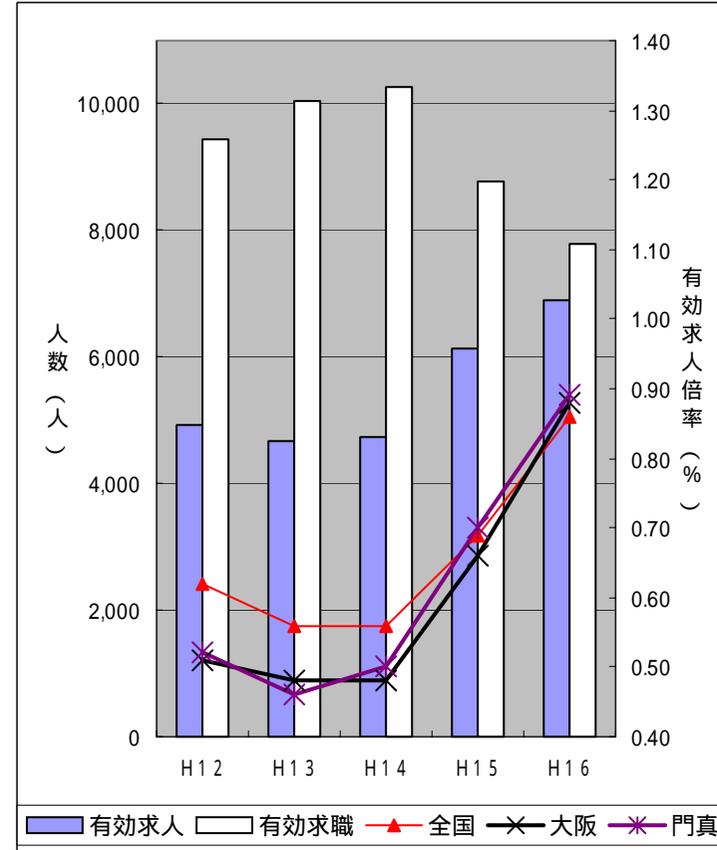
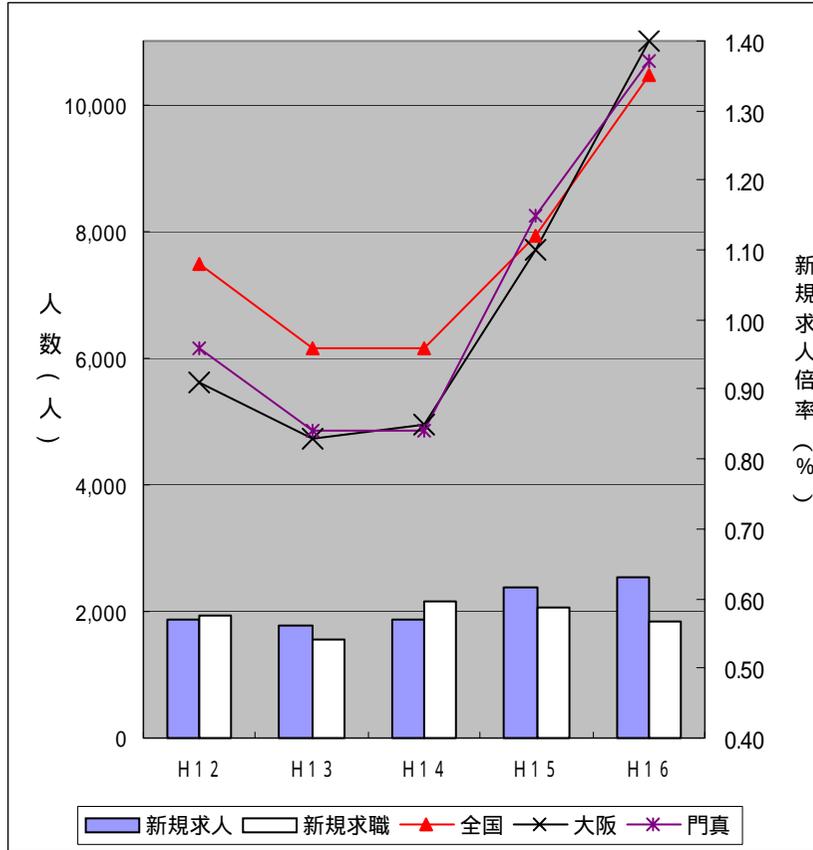
《図表 1-3-16》 大東市の年齢別労働力人口の経年変化



出所:大東市統計書(国勢調査)

## 改善の兆しが出てきた求人動向（ハローワーク門真管内）

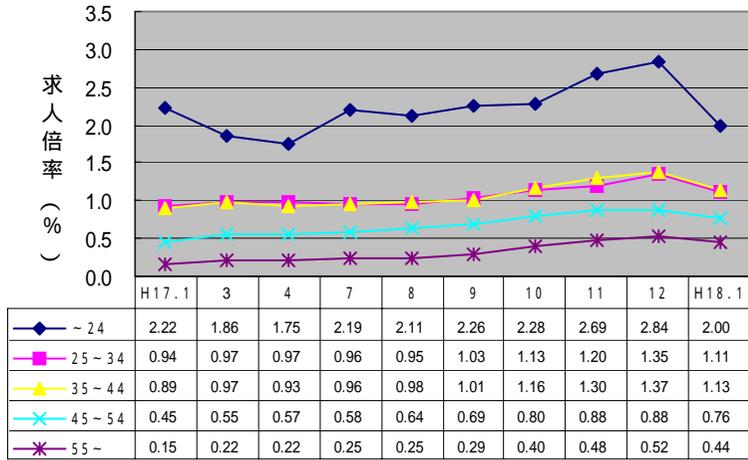
〔図表 1-3-17〕 求人と求職のうごき、全国・大阪・門真管内（新規）



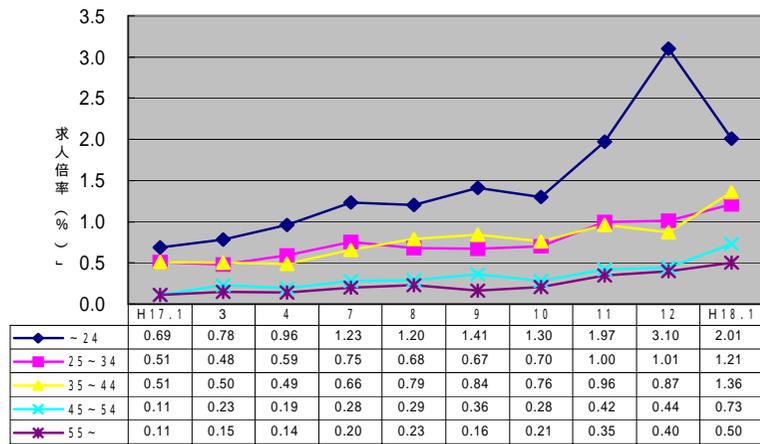
出所：職業安定所業務統計（パート、アルバイト含む）

年齢や職種によって求人には大きな温度差

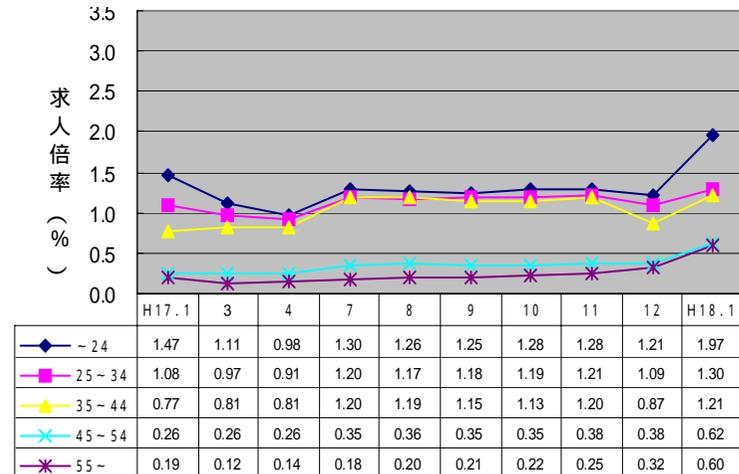
(図表 1-3-18) 門真管内の職業、年齢別求人倍率(技能工・製造職)



(図表 1-3-19) 門真管内の職業、年齢別求人倍率(サービス業)



(図表 1-3-20) 門真管内の職業、年齢別求人倍率(販売職)



データ提供: 門真公共職業安定所